

プログラム

8月31日(金)

ワーク・イン・プログレス 15:40～17:40

第1会場(コンベンションホール「芙蓉」)

座長: 山口慶一郎(仙台厚生病院)

[I. PET/MR の基礎知識]

全身統合型 MR-PET システム Biograph mMR について

寺田 泰陽(シーメンス・ジャパン株式会社)

[II. 各社 PET 装置の最新情報]

1 東芝 PET-CT 装置の最新情報

末兼 浩司(東芝メディカルシステムズ株式会社)

2 フィリップス社製 PET 装置の最新情報

新山 大樹(株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン)

3 島津 PET の最新情報

稲岡 祐一(株式会社島津製作所)

4 GE PET の WIP 技術

関口 康晴(GE ヘルスケア・ジャパン株式会社)

5 SIEMENS PET/CT 最新技術 ～任意呼吸深度での PET 撮影 HD・Chest

小田川哲郎(シーメンス・ジャパン株式会社)

化学薬学シンポジウム 15:40～17:40

第2会場(大宴会場「橘の間」)

座長: 高橋 和弘(理化学研究所)

石渡 喜一(東京都健康長寿医療センター研究所)

[PET 薬剤の理解のために —PET 医師のための化学・薬学の時間—]

1 歴史、変わらないもの

岩田 鍊(東北大学)

2 薬剤開発、様々な可能性

旗野健太郎(国立長寿医療研究センター)

3 装置と薬事、日本の事情

高橋 和弘(理化学研究所)

4 製造環境、これからを考えるために

田沢 周作(理化学研究所)

5 薬剤の選択、違うんだなこれが

豊原 潤(東京都健康長寿医療センター研究所)

【夜の学校】

夜の学校〈臨 床〉 20:00～21:30

第1会場 A (コンベンションホール「芙蓉」分割)

座長：岡村 光英 (大阪府済生会中津病院)
塚本江利子 (セントラル CI クリニック)

症例検討

- | | | |
|---|-----------------------------|-------|
| 1 | 腹腔内に認めた球状高吸収域：京都大学 | 子安 翔 |
| 2 | 頸髄腫瘍と左胸部腫瘤性病変：セントヒル病院 | 菅 一能 |
| 3 | 鑑別困難であった上顎腫瘍：東京医科歯科大学 | 藤岡 友之 |
| 4 | 不明熱：獨協医科大学病院 | 坂本 攝 |
| 5 | 原発不明癌のフォローアップ：名古屋放射線診断クリニック | 西尾 正美 |
| 6 | 多発リンパ節腫大：東京医科歯科大学 | 久保田一徳 |
| 7 | 全身リンパ節腫脹：大阪府済生会中津病院 | 岡村 光英 |

夜の学校〈看 護〉 20:00～21:30

第1会場 B (コンベンションホール「芙蓉」分割)

[PET 検査 Q & A ～これって正しい？ みんなで疑問を解消しよう！～]

座長・演者：PET 核医学看護研究会

辰巳早百合、迫間 幸子 (大阪府済生会中津病院)

澤田 房子 (東名古屋画像診断クリニック)

山内 洋子 (先端医療センター)

玉川 郁子 (近畿大学)

佐野 亜紀 (草津総合病院)

遠藤 晴子 (千葉療護センター)

座長：高橋 和弘 (理化学研究所)
岩田 錬 (東北大学)

[PET 薬剤製造現場からの声]

- 1 製造した薬剤に手を加えてもいい？
～薬剤師として思うこと～
内田 朋毅 (千葉療護センター)

～動物実験からヒト臨床まで～
河嶋 秀和 (国立循環器病研究センター研究所)
- 2 GMP、どうしたら良いの？
～がん研究センターでは～
本田 納紀 (国立がん研究センター中央病院)

～秋田脳研で出来ること～
山口 博司 (秋田県立脳血管研究センター)
- 3 エタノール製剤は使える？
～既存医薬品では～
中西 裕智 (西陣病院)

～ラクラクですよ～
寺崎 一典 (岩手医科大学)
- 4 ^{11}C 化合物の被曝評価は？
坂田 宗之 (東京都健康長寿医療センター研究所)

座長：越智 伸司 (セントラル CI クリニック)

[新旧の PET 装置をどう使う?]

- 1 PET 専用機から TOF-PET/CT まで
金谷 信一 (東京女子医科大学病院)
- 2 2機種運用における True Whole-body PET/CT 検査について
中村 悦子 (兵庫医科大学病院)
- 3 Discovery シリーズ 現状と新しい技術の狭間で…
武田 悟 (金沢先進医学センター)

9月1日(土)

一般演題：臨床 9:00～10:20

第1会場(コンベンションホール「芙蓉」)

座長：坂本
柳澤

攝(獨協医科大学病院)
新(信州大学)

- 1 喉頭がんの放射線治療前 ^{18}F FDG PET での予後評価
福光 延吉(茨城県立中央病院)
- 2 原発性肺癌術後の FDG-PET/CT 所見の検討
寺田 珠沙(宮崎大学)
- 3 多発性骨髄腫の病勢評価における FDG PET/CT の有用性
菅 一能(セントヒル病院)
- 4 腫瘍再発と放射線壊死の鑑別における FDG PET/CT の有用性
菅 一能(セントヒル病院)
- 5 胆道・膵臓腫瘍診断における FDG-PET/MRI 融合画像の有用性についての検討
長町 茂樹(宮崎大学)
- 6 FDG-PET/CT における泌尿器科領域の撮影画像についての評価
安藤 茂樹(常磐病院)
- 7 乾癬性関節炎における FDG PET/CT
野上 宗伸(高知大学)
- 8 FMT-PET によるパーキンソン病の長期予後の報告
齋藤 順一(宇都宮セントラルクリニック)

スペシャルシンポジウムⅠ 10:30～11:50

第1会場(コンベンションホール「芙蓉」)

座長：伊藤 健吾(国立長寿医療研究センター)

[合成装置：FDG 以外の薬剤を使いたい]

- 1 PET 臨床研究の心得と分子イメージング戦略会議の取組み
千田 道雄(先端医療センター)
- 2 新規薬剤の導入について
脇 厚生(放射線医学総合研究所)
- 3 先進医療制度とその申請
久下 裕司(北海道大学)
- 4 ボクにもやらせてアミロイド PET
横山 邦彦(公立松任石川中央病院)

ランチョンセミナー1 12:00～13:00

第1会場(コンベンションホール「芙蓉」)

座長: 塚本江利子(セントラルCIクリニック)

[FDG-PET/CT で子宮がん・卵巣がん診療はどう変わったか?]

蝦名 康彦(神戸大学産婦人科)

共催: 日本メジフィジックス株式会社、GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

臨床講座1※ 13:20～14:20

第1会場(コンベンションホール「芙蓉」)

座長: 窪田 和雄(国立国際医療研究センター)

[IgG4関連疾患]

特別講演 IgG4関連疾患の基礎と臨床

川 茂幸(信州大学総合健康安全センター センター長)

臨床シンポジウム1※ 14:20～15:40

第1会場(コンベンションホール「芙蓉」)

座長: 南本 亮吾(国立国際医療研究センター)

[炎症診断への FDG-PET/CT の利用]

1 大動脈炎症候群

零石 一也(横浜市立大学)

2 結核とサルコイドーシスの PET/CT

伊藤 公輝(国立精神・神経医療研究センター)

3 関節リウマチ、リウマチ性多発筋痛症、血清陰性脊椎関節炎の3疾患における FDG-PET/CT 画像所見の特徴

山下 裕之(国立国際医療研究センター膠原病科)

※ PET 核医学認定医更新における臨床編の単位が認められるシンポジウムです。

[PET 撮像の標準化と施設認証]

- 1 体部がん FDG-PET の標準化と施設認証
松本 圭一(京都医療科学大学)
- 2 脳腫瘍における ^{11}C メチオニンでの取り組み
織田 圭一(東京都健康長寿医療センター研究所)
- 3 認知症における FDG と PiB での取り組み(J-ADNI)
井狩 彌彦(先端医療センター)

[心筋 PET を実践するための基礎知識 ～検査準備から画像評価まで～]

- 1 心筋 viability の検出：fasting およびインスリンクランプを含めた FDG imaging
工藤 崇(長崎大学)
- 2 心筋炎症病変の検出：長期絶食及びヘパリン負荷について
宮川 正男(愛媛大学)
- 3 心筋血流評価：アンモニア、Rb
福島 賢慈(東京女子医科大学)

[Siemens Molecular Imaging: Advancing your lead, by pioneering tomorrow's healthcare through today's research.]

Jonathan Frey (Siemens Molecular Imaging)

共催：シーメンス・ジャパン株式会社

※ PET 核医学認定医更新における臨床編の単位が認められるシンポジウムです。

[放射化物について考えましょう(改正法令の理解と対応)]

1 法令改正までの経緯と検討された内容

藤淵 俊王(茨城県立医療大学)

2 放射化物:サイクロ施設の状況と要望

堀次 元気(大阪大学)

3 改正法令に対応する際の注意点と課題

佐々木将博(先端医療センター)

パネルディスカッション+質疑

[放射線を知り、被ばく防護を見直そう ～それぞれの立場から～]

1 PET と放射線リスクコミュニケーション

細野 眞(近畿大学)

2 PET 業務における看護師の被ばく低減ポイント

澤田 房子(東名古屋画像診断クリニック)

3 避けられるなら避けよう事務職員の被曝対策

吉田 誠(森之宮クリニック)

9月2日(日)

臨床 PET 推進協議会全体会議 8:00～9:00

第1会場(コンベンションホール「芙蓉」)

1 開会のあいさつ

遠藤 啓吾(京都医療科学大学)

2 臨床 PET 推進協議会活動報告

(1) 日本核医学会健保委員会との連携活動

伊藤 健吾(国立長寿医療研究センター)

(2) 日本核医学会分子イメージング戦略会議との連携活動

(ガイドライン、教育プログラム、認証制度、高度医療の支援、PET 治験企業懇談会など)

千田 道雄(先端医療センター)

3 閉 会

遠藤 啓吾

臨床講座2※ 9:00～10:20

第1会場(コンベンションホール「芙蓉」)

座長: 松田 博史(国立精神・神経医療研究センター)

[アミロイドーシスの臨床と画像]

講 演 核医学からみたアミロイドーシス

今林 悦子(埼玉医科大学国際医療センター)

特別講演 アミロイドーシスの病態と画像診断

池田 修一(信州大学医学部脳神経内科/リウマチ・膠原病内科 教授)

臨床講座3※ 10:30～12:00

第1会場(コンベンションホール「芙蓉」)

座長: 村上 康二(慶応義塾大学)

[フィルムリーディング 東西対抗 バトル・ザ 川中島]

症例1: 国立国際医療研究センター 南本 亮吾

症例2: 国立国際医療研究センター 南本 亮吾

症例3: 東京女子医科大学 百瀬 満

症例4: 東京女子医科大学 百瀬 満

症例5: 慶応義塾大学 村上 康二

症例6: 慶応義塾大学 村上 康二

※ PET 核医学認定医更新における臨床編の単位が認められるシンポジウムです。

座長：三輪 建太（がん研有明病院）
遠藤 晴子（千葉療護センター）

- 1 集積部位の大きさによる真の SUV 値と実測 SUV 値との関係
～ 当院 PET 装置における真の悪性度の指標 ～
濱田 明広（藤元早鈴病院）
- 2 O-15 ガスを使用した脳循環代謝測定における新旧システムの比較検討について
藤崎 宏（国立循環器病研究センター）
- 3 アンケートから見る光生会病院 PET 健診
岩瀬 幹生（光生会病院）
- 4 PET センターにおける、がん患者の個人情報の取り扱いについて
安井真由美（森之宮クリニック）
- 5 PET 検査における看護師の被曝低減にむけた取り組み ～ナースコールを分析して～
吉岡 由美（九州大学病院）
- 6 造影 PET/CT 施行に伴う看護師の被曝の現状と低減の工夫
柏崎 梨恵（獨協医科大学病院）
- 7 PET-CT 検査従事者の患者 ADL（日常生活動作）別被ばくの実態
～被ばく低減への取り組み～
増田 真弓（長崎大学病院）
- 8 当院における認知症 PET 検査の状況
木道 里美（公立松任石川中央病院）

座長：陣之内正史（厚地記念クリニック）

[メディカルツーリズム：世界の中の日本]

- 1 PET 検診ツーリズムの傾向と対策
吉田 毅（古賀病院21）
- 2 メディカルツーリズム：世界の現状と日本に求められるもの
齋木 都夫（在バングラデシュ日本大使館）
- 3 Medical Tourism と聖路加メディローカスの戦略について
沼口 雄治（聖路加国際病院）

[治験や高度医療としての PET 検査 ... 通常の PET とどう違う?]

- 1 治験や高度医療としての PET はどのように計画され実施されるか
千田 道雄(先端医療センター)
- 2 治験や高度医療として PET 検査を行う場合に現場が注意すべきこと
西田 広之(先端医療センター、株式会社マイクロン)

- 1 脳 FDG-PET 検査時の絶食条件と待機条件の管理
遠藤 初美(東京都健康長寿医療センター研究所)
- 2 畜尿袋使用患者の PET-CT 検査時におけるスタッフ外部被曝低減への取り組み
小沼加代子(常磐病院)
- 3 放射性薬剤投与器 ―住友重機社製 M130 と AI300 の比較と改善―
若狭 真樹(公立松任石川中央病院)
- 4 藤元早鈴病院における [^{11}C]-PE2I 合成に関して
濱田竜一郎(藤元病院)
- 5 犬のがん検診による FDG PET-CT での初期悪性腫瘍検出例
夏堀 雅宏(日本動物高度医療センター)
- 6 対向型乳腺専用 PET (PEM) の概要と臨床的有用性
伊藤 繁記(古河機械金属株式会社)
- 7 新しいシステムを利用した O-15 Gas 脳循環代謝測定に向けた基礎的検討
徳 俊成(国立循環器病研究センター)